

第51回 通常総代会

◆日時／6月24日(土)
9:30～15:30
◆会場／コラッセふくしま
多目的ホール

ふくしま



医療生協

2017年6月号 第383号
発行責任者 渡辺 幸夫
<http://watari-hp.jp/>

福島医療生活協同組合	TEL 024-522-1236	〒960-8141	福島市渡利字中江町66番地
医療生協わたり病院	TEL 024-521-2056	〒960-8141	福島市渡利字中江町34番地
生協いいの診療所	TEL 024-562-4120	〒960-1301	福島市飯野町字後川27-2
医療生協わたり病院附属 ふれあいクリニックさくらみず	TEL 024-559-2664	〒960-0241	福島市笹谷字釜谷地20-1



渡利ふれあい会

病院から在宅 介護保険から支え合いへ

国は入院ベットの削減を

富裕層が資産を増やす一方で、全ての年代に貧困が広がっています。平均所得の半分以下で暮らしている人が七人に一人を越えており、高齢世帯や一人親世帯などではより深刻です。働く世代も例外ではありません。

くらしが大変に

富裕層が資産を増やす一方で、全ての年代に貧困が広がっています。平均所得の半分以下で暮らしている人が七人に一人を越えており、高齢世帯や一人親世帯などではより深刻です。働く世代も例外ではありません。

医療生協らしい 支え合いを

すすめましよう

五・六月は「暮らしの安心づくり月間」

医療生協は どう対応するか

しようとしており、福島県も現状を大きく下まわる将来の必要病床数を算出しています。介護度が低い人の介護保険サービスは、市町村が行うサービスに移行されてきており、その中には町内会などがおこなう助け合いや健康体操も含まれています。それでは、その結果地域でどのような問題が起こってくるかが予想されるのでしょうか。

これまでなら入院していたような病気を持つ人が自宅で暮らし、これまで通所、訪問の介護サービスを受けていた人がサービスを縮小されたり、サービスが受けられなくなる事が多くなりまします。暮らしが大変になり、高齢者の一人暮らしが増えるなか、様々な問題を抱えながら自宅で暮らさざるをえない人が増えてくるのが予想されるのです。

各支部の取り組みから

これらの活動を推進するために、五月から六月にかけて「暮らしの安心づくり月間」に取り組んでいます。

渡利支部では、運営委員が毎月行っている高齢組合

員の誕生月訪問を、機関紙の手配りさんなど多岐の組合員で取り組もうと計画しています。また保原支部では、サークル活動の内容を更に豊かにして、より多くの組合員がそれぞれの要求に沿って支部の活動に参加できるようにしようと取り組んでいます。



蓬萊地域訪問



もちずりやまびこ班

あなたも暮らしの安心 づくりに参加を

各支部では、自宅周辺での機関紙手配さん、班やサークルをつくりたい方、支部の運営に協力できる方を募集しています。ご協力いただける方は、組合員活動部までご連絡ください。

各支部の取り組み

- 渡利／高齢者の誕生月訪問への参加を、運営委員から機関紙手配りさんにも広げる
- 松川／地域包括支援センターを講師に招いて学習会を行う
- 東／支部運営委員ふやし
- 飯坂／住民を対象にした学習会を開催する
- 平野余目／休眠班の再開など班活動の活性化を図る、つながりマップづくり
- あづま／機関紙配布率を引き上げる
- 鳥川平田／手配りさんのつどいを鳥川と平田に分けて開催する
- 大森永井川／高齢者の誕生月訪問を行う
- 保原／サークル活動の内容を充実させる
- 川俣／山木屋地域の帰還者の班づくり、高齢者の困り事に対応(川俣お助け隊)
- 霊山／掛田地域の活動づくり

胃X線検査について



わたり病院健診センター
安斎 幸夫

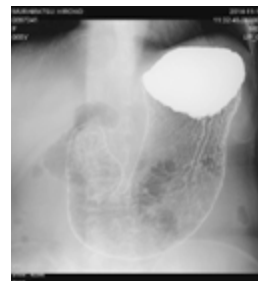
六月から市民健診が始まりました。

昨年度の胃癌検診は六月に開始したかと思ったら、すぐに胃力メラの予約が十月まで予約がいっぱいになってしまいました。キャンセルや特別枠（緊急時対応）が空いたところでないとは検査ができない状態でした。受診者の

方が胃力メラを選択する一番多い理由は胃透視を受けると必ず要精査となり、すぐ胃力メラをしなければならぬので二度手間をしないですむというものです。昨年度も胃力メラ検査と胃透視の比率は八対二と圧倒的に胃力メラ検査を希望された方が多くいました。一方、昨年度の胃透視後の要精査は数名程度とかなり少ない件数でした。

わたり病院としての胃透視の読影は殆どが萎縮性胃炎の分類で判定しています。

萎縮なし、軽度、中等度、高度と分類して、高度の方が要精査となります。萎縮粘膜変化はピロリ菌の有無と関係していますので萎縮があればすぐにでもピロリ菌の検査を受けてほしいと思っています。胃癌の九五%はピロリ菌が引き起こす萎縮性変化が原因となっていますので早く除菌したほうが良いと思います。しかし、胃透視検査ではピロリ菌や除菌療法が保険適用となっていないので気を付けなくてはなりません。萎縮が軽度の場合には急ぐ必要はありませんが中等度の場合は次年度胃力メラを勧めています。



異常なし



中等度萎縮例



高度萎縮例

健診を受けて生活習慣病の予防やがんの早期発見に役立てましょう。

今年も六月から福島市の市民健診（生活習慣病予防健診とがん検診）が始まり、受診券が順次発送されています。皆様のお手元には届いたでしょうか。

毎日、不摂生な生活が続くと、自覚症状のないまま血管変化がじわじわ進み、動脈硬化を引き起こします。進行すると心臓病、脳卒中、糖尿病、慢性腎臓病など生活習慣病のリスクが高まります。初期に自覚症状がないの

は、がんも同じです。がんは自覚症状が出てからでは進行していることも多く、治療に時間とお金がかかることも少なくありません。早期発見が大切です。

「自分は大丈夫」「忙しいから」などと考えず、年一回の身体の定期点検として、ぜひ健診をお受け下さい。前年と比較することで、検査データの小さな変化や傾向に気付くこともできます。なお、市民健診に生協健

診を組み合わせると、より詳しい検査となりお勧めです。まだお決まりでない方は、お早目にご予約下さい。予約とお問い合わせは、受診券をお手元において左記まで。最後に、健診結果で要精密検査を指摘された場合は、そのままにしないで詳しい検査を受けましょう。せっかく受けた健診を無駄にしないように、ですね。

◎わたり病院健診センター
TEL. 〇四一五三二三四六
健診課 菅原



避難者の方から温かいお手紙

平野余目支部は、この地域にある浪江町の避難者支援で南矢野目の仮設住宅で毎月第四木曜日にお茶会を開いてきました。

また、逆流性食道炎を伴う食道裂孔ヘルニアは形態でわかりやすいので腰の曲がっている方にお勧めです。それから胃外性に発育する胃粘膜下腫瘍はX線のほうが診断し易いです。胃の全体的な形をみて診断する病気は他にもあり、例えば、スキルス

のような進んだものは胃の変形でしかわからない難しいものもあります。胃のX線検査の利点は沢山ありますので今年度の市民健診では胃X線検査を受けられることを願っています。



4/16 毎年恒例の「さくらみず健康ウォーク」が約五十人の参加で開催されました。会場のやながわ

希望の森公園は桜が満開！空は青空！歩くにはとても良い気候でした。散策コースと健脚コースに分かれて、それぞれのペースでウォーキング。桜だけでなく、水芭蕉や山菜、ドジョウやカエルの卵などを見ながら楽しいひと時を過ごしました。

さくらみず健康ウォーク

第4回

禁煙ポスター
コンクール開催!

今年も禁煙ポスターコンクールを開催いたします。このコンクールは平成二十四年国民健康栄養調査の中で、都道府県別の男性の喫煙率が全国ワースト一位となり大きな健康問題となりました。そこで、小学生に夏休み

に「たばこの害」について家族と考え、ポスターを作成してもらい、さらに作品展を通して、多くの方に「たばこの害」について訴えたいという思いから始めました。昨年の作品展で出品された小

「たばこの害」

たばこの煙には四千種類以上の科学物質と二百五十種類以上の有毒発がん物質が含まれます。そのため喫煙によって、心筋梗塞や脳卒中、糖尿病、胃がん、肺がんなど多くのがんのリスクが高まります。また、たばこを

吸わない方でもたばこの害(受動喫煙)は大きな問題です。『夫の喫煙でたばこを吸わない妻の肺がんになるリスクは約二倍』ともいわれ、新生児の低体重や早産、子どもの気管支炎や肺炎、喘息などのさまざまな病気の原因になります。

禁煙は簡単なものではありません。禁煙外来での治療と、家族や周りの方の協力が大切です。



会が終わった後、そこに参加されていたOさんから次のようなお礼状をいただきました。

「長い間ありがとうございました。」

福島に来て六年ですね。

右も左もわからず、こんなに永い間皆様にお世話になるとは思っておりませんでした。

私は最初から最後までいろいろとめんどろう見てもらいました。

果物をいただいたり、つけ物、お茶、お菓子など珍しいものばかり。月一回のお茶会がまちどおしかったです。

私たちもバラバラになるのに、最後までお付き合いいただき本当にありがとうございました。

した」

これには謝礼が添えられていました。支部の皆さんは「支

あり方も曲がり角を迎えています。が、これからも寄り添って行きたいと考えています。

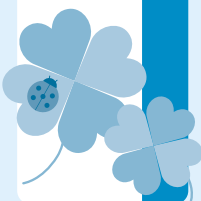
親子二代で医療生協に

この度、おばあさんが川俣支部役員、お母さんもわたり病院の元看護師、という阿部監理さんが福島医療生協の看護奨学生になりました。お母さんは「病気だけでなく、生活や社会背景を含めて患者さんを丸ごと捉えて看護することをわたり病院で教えてもらいました。娘にもそういう看護を学び、人として成長してほしい」とのこと。親子三代で福島医療生協に関わることになりました。

「私が看護師を志望した理由は、看護師である母に影響を受け、看護師という職業に興味を持ったのがきっかけでした。また、東日本大震災を経験した際に、実際に働く母の姿を見ました。その時に、同僚に冷静な指示を出している姿を見て、私も大変な状況の中でも冷静に判断ができる看護師になりたいと思いました。また、常に笑顔忘れずに患者さんと接し、信頼関係を気づいていける看護師になりたいです」(阿部さんの自己紹介より)

憲法シリーズ⑤

憲法について



あぶくま法律事務所
弁護士
荒木 貢 先生

憲法は、単に条文が書かれているものではありません。憲法には憲法としての価値観が流れています。それは基本的人権を保障すること、民主主義を貫くということ、そして、平和主義を厳守していくとい

う、憲法の根底を流れている価値観のことです。それらの根本にあるのが個人の尊厳であって、人間は人間である以上、どんな人であれ尊厳存在として尊重されなければならないという価値観です。

安倍総理は、この価値観をどうにかして壊したいと考えているようです。そのためにはどんなことでもいい、憲法改正の手続き規定を改正するのでもいいし、国家緊急

権を設けるのでもいい、憲法九条三項に国防軍を置くという改正でもいいと、なりふりかまわず、その都度ころころと主張を変遷させ、主張することが矛盾していてもどうでもよく、自らの願望を果たしたいとだけ考えているようです。一体、何が目的なのか。世界でいい顔をしたいのか、それともアジアへの侵略を主張とした吉田松陰を師匠として戦争をしたいのか。安倍総理には憲法の価値観がみじんもありません。

最近、非核三原則に、国連において、各国の代表者はみんな熱くなつて核廃絶をあた

りまえのように主張している現状にあること、それまではそのようなことを言っても核保有国からけんもほろろに全く相手にされていなかったのに、今や立場が完全に逆転し、核保有国の方が別室に追われていることが報告されていました。

アメリカを初め、北朝鮮、中国、ロシアなどの核兵器を廃絶させること、そして安倍政権も終わらせること、そのために憲法が高らかに掲げている平和主義の世論、個人の尊厳の世論が今くらい力強く求められているときはありません。

ちょっといい話 2

患者さんたちが
集まる元気桜

わたり病院北側(多目的室前)の桜は渡利地域内でもとても早く咲く桜です。デイケアが行われていたときから、この下でお花見が何回も行われ、多くの方々がこの桜から元気をもらってき

ました。満開で天気の良い日は、患者さん達の憩いの場所となります。みなさん桜の木か



放射線による健康影響の不安軽減のため、内部被ばく検査を受けましょう。

医療生協わたり病院ではホールボディカウンタによる内部被ばく検査を行っております【お問い合わせ：医療生協わたり病院健診センター Tel.024-522-3446】

支え愛、いたわり愛

あづま支部
あじさい班

団地の集会所で毎月班会を行っているあじさい班。昨年からは班長の菅野さんが提案し、みんなで「福島市版介護予防体操」を行うことにしました。講習会で体操を習った後、「とてもいいことだし、簡単だからみんなでやろう」と班会で話し合い、椅子やじゅうたんも班長さんが用意しました。地域包括支援センターの看護師さんに体操を教えていただき、今ではみんなで輪になって行っています。結成して二年半の元気で楽しい班です。

四月には、班の年間計画を立て、「骨密度や尿チエックをしよう」「支部の旅行以外にも、日帰りどころかいつてみよう」と、とても盛り上がりました。

最近、体調がよくない班員のSさんの事をみんな心配し、「大丈夫かい？」



高齢者のために、子どもたちのために、一人暮らしの方のために：様々な地域で暮らす方々のためにどうすればよいのか：班会でみんなが意見を言い合います。町内会にも意見を届けます。自分たちだけでなく、みんなが楽しく暮らせるよりよい地域になるように、あじさい班のみなさんは頑張っています！

無料 法律相談会

- 日時 毎月第2木曜日 13:30～15:30
※日にちは変更になる場合があります。
- 場所 医療生協わたり病院内
事前申込制 Tel. 024-522-1236
- 相談員 あづま法律事務所弁護士

INFORMATION

これからの行事

6・7月

どうぞご参加ください

わたり元気まつり

- ◆日時 6月17日(土) 11:00～14:00
- ◆場所 渡利学習センター

第51回通常総代会

- ◆日時 6月24日(土) 9:30～15:30
- ◆場所 コラッセふくしま 多目的ホール

原水爆禁止国民平和大行進

- ◆6月24日(土) 16:00飯坂学習センター～飯坂地域
- ◆6月25日(日) 9:00国見役場前～10:30桑折町～13:30保原中央公民館～15:30福島市役所～16:30県庁隣公園(紅葉山公園)
- ◆6月26日(月) 8:30わたり病院出発式～二本松渋川住民センター

くらしの安心づくり活動交流集会

- ◆日時 7月14日(金) 10:00～15:00
- ◆場所 パルセ飯坂

- お問合せ 福島医療生協組合員活動部
Tel. 024-522-1236

ながおか医療生協提供

夏休み 親子リフレッシュ企画の
ご案内

日程 7月28日(金)～7月30日(日)
宿泊地 アクアレー長岡
募集人数 11名
(応募多数の場合は抽選となります)

参加費 1人 2,000円

内容

ながおか医療生協の組合員との交流、
クイズラリー・カブトムシハウス・そうめん流し・
落ち葉を使ったしおり作りなど

申し込み締め切り 6月26日(月)まで

問い合わせは 本部組合員活動部
024-522-1236

2018年度入職

看護師募集

募集人数
10名

就職説明会: 2017年 7月1日(土)

採用試験: 2017年 7月22日(土)、8月5日(土)

問合せ・申込 総務課 採用担当 町田 024-522-1236
machida@fmc.u-coop.or.jp

看護奨学生募集

奨学金月額 60,000円

対象: 看護大学・短大・専門学校(レギュラーコース・進学コース)に進学された方で当生協に勤務する意志のある方

医学生奨学生募集

奨学金月額 150,000円

対象: 医学部に進学された方で、当法人も加盟する福島県民医連とともに地域医療を担う意志のある方。

伏黒に残る奉安庫(殿)

蓬萊支部 菅野 家弘

先ごろ、教育勅語を暗唱させる教育方針を評価するあきれた防衛大臣とか首相夫人がいた。

教育勅語は、忠君愛国を国民におしつけたもので、民主主義の現憲法の下では否定された思想だからである。

さて、戦前、その教育勅語や御真影(天皇の写真)が火災で燃えないよう、校舎とは別に神社ふうの建物(奉安庫といふ)を建て、そこに安置する学校が多かった。そこは学校で最も晴れがましい所とされ、教職員の記念写真などがとられている。戦前、小学校に通った人からは、登下校時に奉安庫に最敬礼を命ぜられたこと、祭式日には校長や教頭が、奉安庫から白手袋で勅語を取り出し、整列して頭を下げる予りの前をうやうやしく講堂に運び、「静粛」にさ

せた中で読み上げられる話などを聞くことがある。

戦後、新憲法や教育基本法とは世界観を異とするため、国会で排除・失効の決議がなされる。すでに昭和二十一年には、各学校に配られていた写し(謄本)は回収・焼却された。奉安庫も壊された。しかし、伊達市伏黒の光台寺には、伏黒小の奉安庫(大正十四年建立)が薬師堂として活用されている。残ったのは奉安庫が光台寺の敷地内だったから、とも伝えられている。

